



KONICA MINOLTA

看護記録支援システム

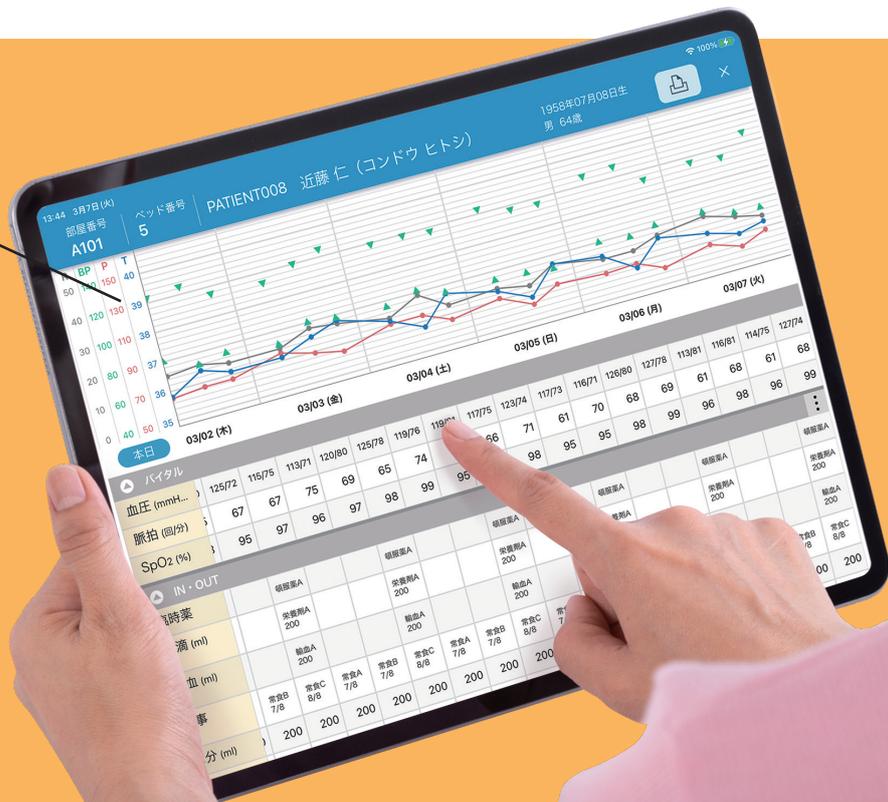
経過記録表をデジタル化

タブレットで

☑ 簡単に!

☑ 素早く!

☑ 見やすく!



シンプルなUIデザイン、直感的な操作性で使いやすい!



リアルタイムな情報共有で
現場でのコミュニケーションを
安全にします!



バイタル



IN・OUT



観察・処置



ケア



特記



病院でお使いの
ラウンド用ワゴンに
固定も可能

どこまで処置をしたか
患者へ確認できないので、
リアルタイム入力によって
処置やケアの進捗を
いつでも共有できます



患者の変化に対して、
状況を把握できず
オーダーができません

看護記録支援システムが看護業務をサポートします

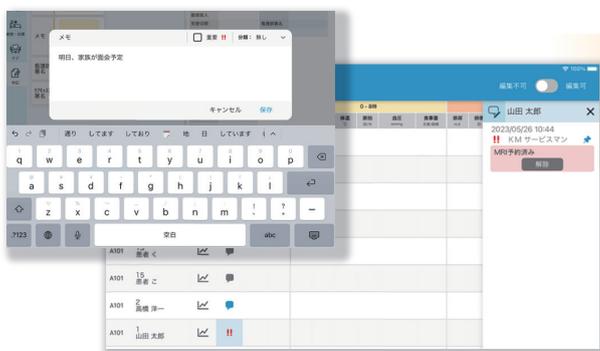
- 本格的な電子カルテ導入ではなく**タブレットだからできる簡単入力**
- 手もとのタブレットで確認できるので**処置もれが防止**できます



01case

いま使っている紙運用をそのままデジタル化

従来の「バイタル」のデータだけでなく「IN・OUT」、「観察・処置」、「ケア」や「特記」についてもそのままデジタル化。



02case

引継ぎを短く、もっと看護の時間を

リアルタイムで入力することで必要なことは引継ぎ前に共有できます。またメモもマークを付けることで申し送りや注意するポイントを明瞭に。



03case

施設ごとに、患者ごとにカスタマイズ

施設ごとにフォーカスポイントを標準化し、患者ごとに項目を作成することで抜け落ちることがない看護を実現します。



04case

診療報酬算定もれの対策にも

「喀痰吸引」の回数や「酸素」の流量などしっかり記載することで、診療報酬の算定をサポートします。

